

# 楓の沢

記録 栗山

2020年8月2日(日)

天気 時々霧雨一時にわか雨 後晴れ

参加者 (C班) L 門馬、SL 相馬、武川、八重樫、小笠原、栗山

6:00 岡志別出発

7:15 モーラップ駐車場着

7:45 出発式 霧雨で心配したがこの時は晴れていた

7:50 出発 20分余り支笏湖に沿って舗装道路を行く

8:15 楓の沢へ入る

最初、そして時々砂の道で足が取られる。

初めの休み時間に私の足先にクワガタが転がっていたのをT氏が見つける。

そのクワガタはU氏がお孫さんのために持ち帰ったがその後は？

その後、Yさんがセミも見つけたが、それは森へ返す。

苔むした回廊に声をあげ、手でさわりながら進むも、行く手を阻む難所が何か所もあり岩の間をよじ登ったり難儀する。

大きな岩が通せんぼしてたり、木が倒れていたり、崖が大きくえぐられていたり、思わず頭のヘルメットを確認する。

迂回路を通り、いくつもの沢を渡って元の沢に戻る。

きれいな鳥の声が聞こえ、スギゴケが雨にぬれて日の光に輝いている。

雨の日に歩くのもすてきだとS氏が教えてくれる。

10:30 第3回廊終了。樽前山北東お花畑コースへ向かう。

直前にわか雨が降るが一瞬で止み、胸をなでおろす。

白い実をつけた白玉の木や花の終えたイソツツジがじゅうたんの様に花が咲いていて、支笏湖も雲の中に少し見える。曇った空にツバメが大群で舞っている。

樽前山の頂上は露が晴れそうで晴れず、それでも昨年10月北山に登った時の岩の道が見えて懐かしい。

11:35 旧道入口手前で昼食をとる。日が差して暖かい。

T氏がセミが地面から白玉の木によじ登って来ているのを見つける。小さなセミが枝の先端で羽を広げ、間もなく林の方へ飛んで行った。短い生命の時を精いっぱい飛んで行く姿に感動する。

12:10 旧道を歩き樽前山五合目を目指す。

道はだいたいが平坦な林道なので、Mさんが「眠くなる」。

本当にわがままなワタシだ！

(途中でハチに刺された方3人。大丈夫でしょうか)

道が明るく開けて来たのでもうすぐ終点。でも「もうすぐ」がいつも長い。最後に小さな小さなコイチョウランを花博士のKさんが教えてくれる。

13:26 五合目到着。車の回収に運転者の皆さんが行く。

その間、車の運転中にお〇〇〇さんにつかまった話が色々飛び出すが、それに対して堂々と向き合うお姉さん達の話、おーこわっ！

14:05 解散式後解散

暑すぎもせず、霧雨に風が吹くとシャワーをあびたように気持ち良かったりして、歩きやすい天気の日、たくさんの生き物にも出会い楽しい1日でした。

初リーダーのUさん、たいへんお疲れ様でした。ありがとうございました。

そして、仲間の皆さん、今日もありがとうございました。

編集 U田

